

ともに成長するためのサプライヤー支援活動

サプライヤーへの支援として、安全、品質、原価、生産の観点からさまざまな取り組みを実施しています。安全に関しては労働安全衛生法の遵守点検やリスクアセスメントに基づく未然防止活動、生産に関しては、ものづくり改革活動による現場改善、いずれも人材育成支援と関連付けながら取り組みを進めています。また、サプライヤー月間を新設し、改めて各社の日頃からのご尽力に心から感謝の意を表すとともに、サプライヤーの困り事に耳を傾けながら、継続的に解決を図っています。

グリーン調達への推進

「環境マネジメントシステムの構築」、「法令遵守と環境パフォーマンスの向上」、「化学物質管理」からなる、当社の「グリーン調達ガイドライン(第4版)」を基に、環境に配慮した調達を進めています。環境負荷の低減に向けて、サプライヤーの社内組織・体制の充実と生産活動のレベルアップを図り、ISO14001の認証取得・省エネ・排出物削減などの成果を上げています。また化学物質のグローバルでの規制強化に対



サプライヤー感謝の会



サプライヤー月間ポスター

応し、調達品の化学物質の成分把握を行っています。さらに欧州ELV^{※1}指令や欧州REACH 規制^{※2}への対応や、VOC^{※3}管理などをサプライヤーと一体となって進めています。

※1 使用済み車両(End of Life Vehicle)
 ※2 化学物質の登録・評価・認可・制限に関する規則(Registration, Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicals)
 ※3 揮発性有機化合物(Volatile Organic Compounds)

地域社会貢献

豊田合成グループは、世界のお客様に喜ばれる製品の開発・製造や、環境保全、社会貢献を含めた全ての事業活動を通じて「社会から信頼される企業」の実現を図っています。地域社会に根ざし地域とともに成長する企業として、「社

会福祉」「環境保全」「青少年育成」「地域防犯」の4つを重点分野に、従業員による社会貢献の取り組みを世界各地で積極的に行っています。

社会福祉



食堂に募金メニューを導入



福祉施設の車イスを修理

環境保全



小学生に環境教育



国内外で累計30万本以上を植樹

青少年育成



少年少女発明クラブを支援



スポーツ指導教室

地域防犯



防犯パトロール



交通安全立哨



スポーツ振興



バレーボールチーム
「ウルフドッグス名古屋」



ハンドボールチーム
「ブルーファルコン」



バスケットボールチーム
「スコルピオンズ」

2015年のリーグ初優勝以来、上位争い常連のバレーボールチーム「ウルフドッグス名古屋」をはじめ、ハンドボール部、バスケットボール部が国内リーグで活躍。従業員・地域の一体感を醸成するなど、明るく豊かで活力ある社会の実現を目指しています。

ココロハコブプロジェクトの推進

「ココロハコブプロジェクト」とは、東日本大震災の被災地を支援するために、全国から「心を運ぶ」という気持ちを込めて、トヨタ自動車を中心となって、継続的かつ長期的に実施してきた支援活動です。2019年の新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、闘病中の方や、日夜奮闘されている医療従事者・政府・自治体関係者の皆さまに対して、何か貢献できないかとの思いから、トヨタグループが力を合わせて取り組む支援活動の総称を「ココロハコブプロジェクト」として、さまざまな取り組みを進めています。

ココロハコブ
プロジェクト



PCR 検査車両を提供

2020年5月に新型コロナウイルスのPCR検査車両1台を東京都医師会に、6月には名古屋大学医学部附属病院に1台を提供しました。医療従事者が隔壁越しに検体を採取できるため感染防止に効果が見込め、必要な場所に移動できるメリットがあります。なお、車両はトヨタ自動車のハイエースをベースに、特装車事業でノウハウを持つ株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメントの協力を得て改造しました。



医療現場へ防護服を提供

2020年5月、医療資材不足の解決に貢献するため、防護服200着を名古屋大学医学部附属病院などの医療機関に提供しました。主力製品であるエアバッグの生地は、ナイロンをシリコンでコーティングしており空気を通さず、洗って繰り返し使用することも可能なことから、防護服の生産・提供に取り組んだもので、生地を製造する東洋紡(株)と、中国の縫製メーカー華利達服装集団(有)、当社の3社が共同で企画し、医療現場のニーズを踏まえて実現しました。



地域の酪農・林業事業者を支援

2020年5月、新型コロナウイルスの影響で廃棄せざるを得ない食品や木材の余剰在庫の低減に少しでも貢献するため、岐阜県の酪農や林業の事業者への支援を行いました。学校の一斉休校により需要が減少した牛乳や、住宅などの大口需要の減少により余った木材を加工した木工工作セットなどを当社が購入し、従業員に提供しました。今回の支援は、環境保全活動の一環として岐阜県や美濃加茂市と森林整備を行う、里山づくり「豊田合成 樹守の里」での関係を通じ実施しました。



従業員が持ち寄った食品をフードバンクに寄付

2020年6月、フードバンク団体の「NPO法人セカンドハーベスト名古屋」に、各種食品を寄付しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、生活困窮者の増加に加え、フードバンクへの食品の寄付量が大幅に減っていることから、当社グループ16拠点の従業員が各家庭から持ち寄ったレトルト食品やペットボトル飲料などを寄付しました。

